

科目コード	記号	科目名		
3166	EG37	社会科学Ⅰ : Social Science I		
教 員 名		村田貴信 : MURATA Takanobu		
学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別
5E	1・100分	必修	講義・後期	学修単位
授業概要	哲学の根本問題のいくつかをたどりながら、歴史や自然、社会や世界、そしてなによりもまず自分自身について、立ち止まって見つめなおしてみる。			
	到達目標		評価方法	
(1) 哲学の対象と方法とにかんする基礎的な理解を得る。(2) ものごとを広く(多面的に)深く(根源的に)考えることの意味と意義とを理解する。			授業内レポート3回(100%)	
学習・教育目標		(F)	JABEE基準1(1)	(a)
後 期				
授 業 計 画	回	項 目	内 容	
	第1	導入	講義内容ならびに講義の進め方の一般的説明	
	第2	人間と哲学(1)	知・行・信	
	第3	人間と哲学(2)	知・行・信と人間	
	第4	理性の運命(1)	自覚	
	第5	理性の運命(2)	自覚と形而上学	
	第6	哲学の方法(1)	超越論的論理学	
	第7	哲学の方法(2)	超越論的演繹	
	第8	哲学の方法(3)	コペルニクスの転回	
	第9	哲学の対象(1)	現象と物自体	
	第10	哲学の対象(2)	自由の可能性	
	第11	哲学の対象(3)	道徳の可能性	
	第12	歴史と人間(1)	人間の使命	
	第13	歴史と人間(2)	精神の自由	
	第14	世界と人間	永遠平和の可能性	
	第15	総括	講義全体のまとめ(最後に授業評価アンケートを行なう)	
関連科目		社会関連開設科目		
教 科 書		『科学技術と倫理』(石田三千雄他・ナカニシヤ出版)		
参 考 書		『倫理・哲学概論』(松島隆裕編・学術図書出版)、 『ジープ応用倫理学』(丸善)		
授業評価・理解度		最終回到授業評価アンケートを行なう		
副担当教員		高橋正和		
備 考		参考書にも目を通しておくことが望ましい。		